

平成 28 年度 第 4 回 理事会議事録

平成 29 年 5 月 30 日

公益社団法人 大気環境学会

## 公益社団法人 大気環境学会 平成 28 年度 第 4 回理事会議事録 (案)

日時：平成 29 年 5 月 30 日 (金) 12 時～15 時

場所：電力中央研究所 (大手町) 711 会議室 (〒100-8126 東京都千代田区大手町 1-6-1)

出席者：伊豆田猛、大原利眞、内藤季和、中井里史、畠山史郎、速水洋、松田和秀、近藤明、新田裕史、島正之、岩本真二、大泉毅、鶴野伊津志各理事、野口泉、平木隆年各監事 (理事出席者：13 名)

欠席者：村尾直人、渡邊明、長田和雄、皆巳幸也、板野泰之、大原真由美、樋口隆哉

本理事会の資格要件：理事定数 21 名であり、本日の出席理事数 13 名、これは定款に定める理事会成立要件である理事定数の 1/2 (10 名) を超えており、本理事会は成立する。

### 1. 議題 (審議事項)

#### 1.1. 平成 29 年度事業計画について

平成 29 年度事業計画 (案) が説明され、若干の字句修正のうえ、承認された。

#### 1.2. 平成 29 年度収支予算について

平成 29 年度収支予算 (案) が説明され、原案の通り承認された。

#### 1.3. 大気環境学会誌の電子ジャーナル化について

速水担当理事から、電子ジャーナル化の取組み状況 (編集業務、移行スケジュール等) について説明があり、第 58 回定時総会に提案することで合意された。

#### 1.4. 事務局移転の取組みについて

中井担当理事から、学会の財政状況の改善のために、学会誌の電子ジャーナル化及び事務局機能の移転の必要性、学会内部に中井理事を座長とするワーキンググループを設置して検討を進めていることが説明された。財政面だけでなく、学会の持続的な活動を進めていくために必要な検討を進めていくことが了承された。

#### 1.5. 60 周年記念事業について

伊豆田担当理事から、60 周年記念事業の現状報告と今後の予定、近藤副会長から、「公益社団法人大気環境学会設立 60 周年「大気環境未来 60」基金への寄付のお願い」(目論見書)、「大気環境未来 60」基金規程について説明があった。目論見書については、若干の文言修正は必要であるが、会長、副会長に修正を一任することで了承された。また、基金規程については寄付金等取扱規程との整合性を図ることとした。その他の内容については、今後検討を進めていくこととした。

#### 1.6. 規程類の改定について

平成 29 年 3 月 14 日の内閣府の立入検査による指摘を受け、以下の①～③の規程類を改定あるいは制定することが提案された。

- ① 受取会費等の使途に関する規程の改定（受取会費の5割以上を公益目的事業に使用すること。）
- ② 印章取扱規程の制定（学会公印の取扱規程）
- ③ 謝金規程の制定（外部受託の場合の規程はあるが、内部での規程がない。）

また、学会運営を円滑に進めるため、下記規程の委員長の任期に関する事項を改定することが提案された。

- ④ 公益社団法人大気環境学会の各種委員会等に関する規定
- ⑤ 大気環境学会誌編集に関する内規

上記5本の規程類について、若干の字句修正のうえ承認された。

#### 1.7. 入退会者の承認等について

入会（正会員28名、学生会員23名）、転籍（法人会員BからA、法人会員AからB）、退会（賛助会員1名、法人会員A3名、法人会員B3名、正会員63名（うち、会費未納退会10名）、学生会員50名）が承認された。平成29年5月26日現在で、正会員874名、法人会員A140団体、法人会員B51団体、学生会員39名、賛助会員16団体となったことが報告された。

#### 1.8. 平成29年度大気環境学会総会議案等について

平成29年度大気環境学会総会議案等について、説明があり原案の通り了承された。この結果を、大気環境学会誌第52巻第4号に掲載することとした。

#### 1.9. 第60回年会の開催について

第60回年会を東京農工大学（東京都府中市）において開催する予定であることが報告され、了承された。

#### 1.10. その他

平成29年度第1回理事会を9月5日（火）に開催することとした。

### 2. 議題（報告事項）

#### 2.1. 第58回年会の準備状況について

第58回大気環境学会年会について、開催概要、特別集会、分科会集会の申し込み状況などについて説明があり、順調に運営されていることが報告された。

#### 2.2. 第59回年会の準備状況について

第59回年会は、平成30年9月12日（水）から14日（金）に九州大学春日キャンパスで実施することが報告された。

#### 2.3. 各委員会報告

##### (1) 倫理委員会

大気環境学会誌第52巻第1号に倫理綱領を掲載し、年会時に委員会を開催することが報告され、了承された。

(2) 国際交流委員会

日中韓国際シンポジウムの準備状況等について報告があり、了承された。

(3) 学会賞選考委員会

大気環境学会賞受候補者の公募について、ホームページ及び学会誌を通じて募集を開始しており、平成 29 年 6 月 5 日に委員会の開催を予定していることが報告された。

(4) 編集委員会

平成 28 年度の編集委員会の活動について報告があった。

(5) 論文賞選考委員会

論文賞選考については大気環境学会誌第 51 巻、AJAE 誌第 10 巻に掲載されている論文等の中から論文賞選考委員会が選考を進めており、平成 29 年 6 月 15 日に委員会開催を予定していることが報告された。

(6) 広報委員会

ホームページの更新状況、学会ポスターの完成と環境工学連合講演会への参加等について報告があった。

(7) 企画運営委員会・産官学民連絡協議会

近畿支部が主催し、国交省などが後援する船舶排出規制をテーマとするシンポジウム（平成 29 年 7 月 15 日、於大阪市）を企画運営委員会・産官学民連絡協議会が共催することとした。

2.4. 各担当報告

以下の担当常任理事から、業務の執行状況について報告があった。

(1) 企画管理担当

(2) 年会担当

(3) 学術研究担当

(4) 60 周年記念事業担当

(5) 総務担当

(6) 分科会・支部活動担当

学会誌に分科会・支部だよりの欄を設け、情報を発信している旨の報告があり、了承された。

(7) 財務担当

2.5. 内閣府立入検査結果について

内閣府による立入検査の指摘については、上述の規程類の整備の他、理事会・総会等の開催、委任状の様式、法人の公告等について対応している旨の説明があり、了承された。

以上の通り、定款第 33 条の規定により議事録を作成する。

平成 29 年 5 月 30 日

会 長

大 原 利 真



監 事

野 口 泉



監 事

平 木 隆 年



